

R 2 議会報告と町民との意見交換会

総括報告書

令和3年5月

芽室町議会

目 次

■PTAとの意見交換会	4
■団体との意見交換会	24
■高校生との意見交換会	26

開催状況等

(令和2年9月～3年2月)

	団 体 名	開 催 日	開催場所／手法	参加数	発言数
1	芽室西小学校 PTA	12月16日(水) 19:00～20:30	オンライン会議	8人	17点
2	芽室小学校 PTA	1月28日(木) 19:00～20:30	プレイルーム	12人	46点
3	芽室中学校 PTA	1月18日(月)～ 31日(日)	意見聴取シート	5人	7点
4	芽室南小学校 PTA	1月18日(月)～ 31日(日)	意見聴取シート	8人	13点
5	芽室西中学校 PTA	2月2日(火) 19:00～19:45	会議室	9人	10点
6	めむろスキースクール (総務経済常任委員会)	9月30日(水) 19:00～20:15	役場3階議場	5人	13点
7	芽室高校 新聞局・生徒会	12月23日(水) 16:00～17:15	芽室高校1階 会議室(オンライン)	9人	50点
8	白樺学園高校(3年生) 白樺学園高校(1年生)	10月22日(木) ～27日(火) 2月1日(月) ～3日(水) 及び5日(金)	役場3階本会議場・ 第一委員会室	130人 133人	-
				319人	156点

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により「フォーラム」は開催できませんでした

発言等の内訳(PTA+団体)

大分類	所管委	内 容
A 議会 1項目	議会運営 1項目	1 議会広報について 1
B 総務・行財政 1項目	総務経済委 1項目	1 まちづくり全般について 1
C 教育・文化 9項目	厚生文教委 10項目	1 学校(施設・授業・教職員)の環境について 62 2 新型コロナウイルス感染症対策について 43 3 コミュニティスクールについて 16 4 家庭学習について 6 5 学校給食について 5 6 学校行事について 3 7 校区再編・学校統合等について 1 8 学習カリキュラムについて 1 9 不登校について 1
E 健康・医療・福祉 1項目		1 新型コロナウイルス感染症対策について 1
F 産業・経済 1項目	総務経済委 1項目	1 新嵐山スキー場について 13 2 新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策について 2
計13項目		156点

■PTAとの意見交換会

～ 5PTAとの意見交換会 いただいた意見と議会の対応 ～

1 芽室西小学校PTA

日 時： 令和2年12月16日(水)19:00～20:30

開催手法： オンライン会議

出席者数： 8人

出席議員： 正村、渡辺、広瀬、寺町、黒田、早苗議長、仲野事務局長



① 学校（授業）の環境について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
今後、授業もオンラインでできるようにということで、町でも準備を進めているようですが、多額の予算が想定されます。良いことだと思いますが、どのくらいの費用が見込まれるのでしょうか。	端末は 7,557 万円、設定委託に 5,060 万円を要しました(国の補助額は 4,522 万円です)。 また、校内 LAN などの通信環境整備工事に 9,900 万円(国の補助額は 3,651 万円)、その他に A Iドリル、教員用の機材などの経費が必要となります。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
ネット環境が整っていない家庭への取り組みも検討して欲しいです。	農村地域においては、光ファイバー事業を進めています。タブレットだけではなくネット環境の整備も合わせて行っていくことが必要で国の補助金も活用しながら進めています。 また、市街地においては、通信環境が整わない家庭(子どもたち)に対しては、学校や公共施設など通信環境のある場所でオンラインでの学びが継続できるような工夫を検討しています。
・寒い時期は換気が難しくなりますが、空気清浄機などを教室に配置するようなことを考えても良いのではないのでしょうか。 ・教室の気温が気になります。空気清浄機が効果的と感じました。 ・学校が寒いという子どもの声を実際に聞きます。 ・コロナ対策として、教室の換気と温度管理が課題と考えます。長期化を想定すると夏場の温度管理も課題となります。	令和3年度中に、換気付エアコンの設置を予定しています。夏場の暑さや冬場の換気による寒さ軽減につながると考えています。

② 経済対策（コロナ関連含む）について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
様々な対策に多額の経費を費やしているように感じますが、町の財政は大丈夫でしょうか。	国から第1次補正、第2補正合わせて約4億円が、さらに第3次補正が今後閣議決定されて額が決まってきます。 これまで、町がコロナ対策で使ったのは約3億円で、残り1億円を今後どこに使っていくかについては、(令和3年)1月には町から予算提案がある予定です。 必要な方に支援が届くような予算となるように議会として審査していきます。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
昨日（令和２年１２月議会）の一般質問を拝見しました。町内の企業等への長期的な経済対策が必要だということですが、具体的にどのような方策があるのでしょうか。	様々な形で対策を講じてきましたが、十勝管内でも感染が拡大してきています。この状況はすぐには収束しないと思われるため、長期的な視点で対策をしていくことが必要と町も認識しています。感染対策にも力を入れながら経済対策を講じていく必要があると考えています。

③ コロナ対策について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・ 四六時中、マスクを着用をしていると表情が見えず、コミュニケーションに支障が出てくるのではないのでしょうか。顔の見える感染対策が必要と感じます。 ・ 夏場は暑さ対策として、マウスシールドがありますが、子どもたちはあまりつけなかったようです。 ・ 町からメッセージを発信していただくと、子どもたちの意識も変わるのではないのでしょうか。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

④ その他

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
学校の生徒数が少なくなってきたクラブ活動や部活ができなくなってきました。	現在の「芽室町学校配置計画」では、教育委員会は学校統廃合の考えは示していませんが、今後の生徒数減少の見込みも踏まえて、保護者や町民の皆さんの声を聴きながら検討することが想定されます。なお、部活動の件については、「芽室町部活動の在り方に関する指針（令和２年８月）」が町から公表されていますので、詳しくは町ＨＰによりご確認ください。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
CS（コミュニティスクール）については、3人のコーディネーターの方から話を伺いました。 このコロナの時期で取り組みが難しいと思いますが、活動が進んでいることを知ることができました。このまま継続して進めてください。	CS(コミュニティ・スクール)は、厚生文教常任委員会の重点課題となっています。 いただいたご意見を参考に今後、政策提言につなげます。
スケートリンク造成の件ですが、維持管理を担っているPTA（ボランティア）の悩みです。町からは、各学校の環境整備経費として各小学校に助成金が交付されていますが、この予算はリンク造成のみに支出できないため、負担が大きく感じます。	担当課に状況を伝えました。 今後、各学校へリンク造成についての課題の聞き取りなど、情報共有を行なっていくとのことでした。
・学校周辺の樹木伐採は、夏場のスズメバチ対策も含め、PTAボランティアが担うには危険度も高いことから、専門業者に委ねる予算措置をお願いしたいと考えます。 ・木が大きくなり、強風時には枝が折れたりしています。今年（令和2年）の夏はスズメバチの巣が4つ確認されました。対策が必要です。	担当課に状況を伝えたところ、現状は校務補さんなどが対処出来ない箇所(蜂の巣駆除など)については、業者に委託するなどの対応をしているそうです。 老木の管理等については今後状況確認を行うとのことでした。
西小学校保護者は農家等で重機保有者もありますが、大木の伐採はなかなか難しいと感じます。寄贈された樹木もあり大切にすべきですが、子どもたちの安全第一が優先です。	老木を撤去して欲しいという声は以前からあります。 記念樹等もあり伐採が難しい面もありますが、子どもたちの安全確保のためにも検討が必要と考えます。
給食の異物混入時にパスタのミートソースが提供できず、麺のみだったことがありました。こういった際に代替食提供は不可能でしょうか。	教育委員会としては、異物混入等で給食を提供できない際の代替食の提供は、災害備蓄品の活用なども視野に入れ検討していくとのことでした。

2 芽室小学校PTA

日 時： 令和3年1月28日(木曜)19:00～20:30

場 所： 芽室小学校プレイルーム

出席者数： 12人

出席議員： 梶澤、常通、柴田、鈴木、中田



① 学習カリキュラムについて

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
AET（英語指導助手）の先生と担任の先生が綿密な打ち合わせをしながら子どもたちの興味が湧くように、工夫しながら授業を進めています。会話やゲームなど楽しくやりとりすることが大事ですが、感染対策として大声で発音することが制限されている授業が残念に感じます。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

② 学校行事について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
新型コロナウイルス感染症対策として、下記のとおり主要な学校行事は大幅に変更して実施しました。（下記記載は令和3年1月28日時点） ● 運動会 ・ 6月第1土曜日→10月 ・ 1～3年生：前半の部、4～6年生：後半の部 ・ 観客（1家庭2名以内） ・ 抽選による観客席位置決定 ● 学芸会 ・ 当初の11月29日予定の本番2日前に町内でコロナ発生→2月に変更（日程2日） ・ 観客なしとしビデオ撮影の保護者提供 ● 授業参観日、懇談会 ・ 当初は学期末（3回／年）予定 ・ 参観日：2学期実施 ・ 学級懇談会：未実施	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

③ 家庭学習について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
臨時休校の際に自宅待機で学習塾も行けない状況であり不安でした。その間は、担任の先生から示された宿題等で勉強しましたが、本来の学習ができているのか不安でした。授業日数が確保できない中、遅れが取り戻せるのか、時期はいつなのか不安でした。夏休みと冬休み期間が縮小されたが、今となれば十分に解消出来ていると思います。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・我が家は比較的インドアなので、特に外に出られないことに関してのストレスはありませんでした。 ・テイクアウトを利用したり、家族皆で家にいる時間が増えて、マイナスばかりではありませんでした。 ・勉強が遅れていくことの焦りは最初の頃ありました。 ・学校に行けるようになり、授業の進み具合も心配な部分もありましたが、先生方が工夫されて問題はありませんでした。 ・様々な制限の中で、コロナ渦において先生方も工夫されていますが、今やらなければならないことが、完全にできずに終わることが不安です。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

④ コロナ対策について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・三密回避のため、これまで以上にマスク着用やこまめな手洗いを徹底しています。 ・授業や給食時も机を離しています。これまでの給食は机を向かい合わせていましたが、コロナ対策として机を離れたまま、前を向き、大きな声を出さずに食事をする状況です。 ・学校としては最大限の感染予防をしながらできる範囲の学習活動を行っている現状です。 ・教職員も指導する側として色々な規制はありますが、子どもの健康と安全は第一に考え、教職員が一丸となって学校運営を行っています。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

⑤ 学校（教職員）の環境について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
- 子どもたちが元気に過ごすには、学校現場で働く先生の力が何より重要です。そのため、学校現場からの要望等については、その実現により良好な環境での子どもたちの指導につながると感じます。 - 近年、先生を目指す子どもたちの数が減りつつあると聞きます。先生の仕事量は多く、多忙化を解消し充実した日常教育が実現できることで、先生を志す子どもたちが増えてくる可能性もあります。 - 先生は、本当に大変な思いをされていると思います。できる限り働きやすい職場になればと思います。	教員の多忙化解消については、陳情をいただき、国への意見書提出も行っています。 今後、C S(コミュニティスクール)が順調に機能するようになれば、先生の多忙感の解消にもつながると考えますので、引き続き課題意識を持ち調査活動に臨みます。
- 芽室小学校は、十勝管内の町村で最も児童と教職員の数が多い学校で、保護者もたくさんの方たちがいて、恵まれた環境で過ごせることを感謝しています。 - 毎年 170 人の子どもたちに出会い送り出していきます。職員室には 50～60 人の教職員がいて、色々な人の意見があり、集まったものがエネルギーに変わります。この中の一員として頑張っていきます。	学校生活の現状として伺います。
環境整備をお願いしたいです。	学校林の管理等について担当課に状況を確認しました。現状は校務補さんなどが対処出来ない箇所(蜂の巣駆除など)については業者に委託するなどの対応をしているそうです。老木の管理等については今後状況確認を行うとのことでした。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
学校は多岐にわたることを期待されている場です。コロナの関係、外国語、タブレット、情報教育等など、学校の中で子どもたちにできることを着実に進めていきたいと考えています。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。

⑥ コミュニティスクールについて

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・芽室小学校では、学校運営協議会を11月に1度開催しました。熟議の場とはなりませんでしたが…。 ・地域のCS（コミュニティスクール）環境が整ってきているのを実感しています。本来、外部の方が学校に入っていていただきながら教育活動を進めていくところですが、コロナ禍において実現できていないのが現状です。感染が収束せずに制限が続いている状況を残念に思います。 ・町内他校と比べて出遅れている実感が正直な感想です。今後どのように取り組むかCS（コミュニティスクール）コーディネーターと相談をしながら進めて行きたいです。 ・昨年度、芽中校区（芽中、芽小、南小）は3校合同での協議会を実施しました。今年度はまだコロナ対策で規制があり実施は難しいと考えます。具体的な「目指す子供の姿」「目指す学校の姿」等の熟議は必要だと認識をしています。	CS(コミュニティスクール)は厚生文教常任委員会の重点課題となっています。いただいたご意見を参考に今後、政策提言につなげます。 コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。 ●議会 芽小 PTA における運営協議会のメンバーは？ ○PTA 構成員は会長のみです。 ●議会 CS 通信は全校配布されていますか？ ○PTA 全校配布はされていません。 ●議会 協力者を増やすためにもまず地域に情報提供・発信は必要と思いますが…。 ○PTA ・最近、通信は見えていません。 ・PTA 会員には学校配布が効果的です。 ・子どもがいない家庭への周知や、回覧版やすまいるの活用も良いと思いました。 ・一昨年、講演会があり参加しましたが、コロナの影響で活動が停滞し、その思いが失せています。

⑦ 不登校の実態について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
コロナ渦によって急激に増えている状況ではありません。	一人ひとりにとって最適な方法で支援が行えるよう、今後も課題意識を持ち調査活動に臨みます。

⑧ 学校給食について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
十勝管内で最もおいしい給食です。まるごと給食だけではなく、毎日がおいしいです。	担当課にいただいた声を伝えました。とても励みになるとのことでした。
・まるごと給食は今まで同様に継続してほしいです。 ・普通の給食と、まるごと給食は目的が違います。継続を願います。	令和元年度に、厚生文教常任委員会ではめむろまるごと給食のあり方について教育委員会に提言を行いました。令和３年度もこれまで同様の回数で提供されます。

⑨ 学校施設整備について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
昨年、一昨年と意見交換で、道路の環境整備として東３条南３丁目の交差点を要望したところ、速やかに対応していただきました。	担当課にいただいた声を伝えました。

⑩ 学校（授業）の環境について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・コロナ対策としてだけでなく、今後は平常時においてもオンライン授業が進むと考えます。 ・不登校の子どもにとっても、オンライン授業が可能になることで教育の機会が確保できると思いますが、現在、どのような整備状況ですか？ ➡ 一人一台の端末が配置され、校内の無線 LAN の環境等も（令和 2）年度末にかけて整備が進んでいく状況です。 ➡ 教職員の関心はとても高く、パソコンに詳しい先生もいれば苦手な先生もいて、使い方や活用方法について期待と不安が共存している状況です。 ➡ 芽小は職員数も多いので、操作方はもとより有効機能の知識などを情報共有し共通認識を図って、学校全体として令和 3 年度に向けて準備を進めていきたいと考えています。 ・親の勤務先が医療機関で、子どもが親の職場環境（コロナ集団感染時）を気にして登校をためらう時がありました。学校に相談した際、事情は理解するものの休み扱いになるとのことで、このような時にもオンラインで学校とつながれば、安心して授業を受けられると感じました。 ➡ 具体的な運用ルールは、現時点ではまだ決まっていません。まずは、教育委員会として、町内統一の基本的な共通方針を整理していくことになり、セキュリティ対策と合わせて確定させていくことになります。	次年度以降の重要な取り組みとして、いただいた意見を参考に調査活動に臨みます

・子どもたちが家にいて時間を持て余しているので、有効なＩＣＴ教育を早急に進めて欲しいです。 ➡ 現時点で教職員のタブレット設定が出来ていません。完了後速やかに、操作に長けている先生を中心に子どもたちにタブレットの使い方を指導していきたいと考えています。 ➡ 去年の参観日に３年生のパソコン授業を拝見した。先生のパソコンでの指示に対する子どもたちの順応性の高さに驚きました。これからもタブレットを積極的に使いこなしてＩＣＴ教育が充実することを期待しています。 ・授業中、大きな声で歌ったり話したりしないなどの制限があり、音楽の教科では歌う学習が必要なことから距離を離し、個別に歌う環境をつくる工夫をしました。しかしながら、人数が集まったの三部合唱はできませんでした。 ・臨時休校を終え、子どもたちが学校で友だちと再会し、うれしさのあまり、運動不足の影響もあってか怪我等が多く発生しました。元気に過ごすことは良いことですが、学校では子どもたちに注意を払いながら指導していただくよう、先生たちと共通認識を深めました。 ・我が家には３人の小学生がいて、休校中、兄弟で鬼ごっこなどで楽しんでいましたが、やはり、友だちと会いたい気持ちが強く、上の子（５年生）は「夏休みなんていない」と言っていました。子どもたちにとって学校という場がどれだけ楽しかったのかと痛感しました。	コロナ禍の学校生活の状況として伺います
--	----------------------------

- ・不登校の傾向があった子どもは、学校で友だちと過ごす楽しみを少しずつ味わいながら、学級生活のリズムに歩調を合わせていけたらと思います。
- ・我が家には女の子がいます。学校が休みになった時は落ち着きがありませんでした。エネルギーが発散出来なかったのだと思います。本来であれば毎日学校に行って色々なことをするはずなのに、ずっと家に閉じこもっていることで、情緒不安定なのか普段と違う様子を感じました。
- ・様々な行事や予定が中止となり、保護者と担任の先生が一度も顔を合わせない状況があります。規制の中で一年が終わってしまうことはとても残念に思います。一日も早くこの環境が改善されることを願うばかりです。



3 芽室中学校PTA

令和3年1月18日(月)～31日(日)＜書面による意見聴取＞

① 議会広報について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
議員さんの活動は、議会だよりをはじめ新聞折込みやポスティングで情報を得ています。	ご意見として伺います。

② 学校ボランティアについて

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・ ボランティアはとても重要な役割なので、可能な限り受け入れるべきと考えます。ボランティアの人数を増やす方策が必要と感じます。 ・ 各学校のボランティアとしての注意事項やガイドライン等を事前に理解できると良いと思います。	CS(コミュニティスクール)は厚生文教常任委員会の重点課題となっています。いただいたご意見を参考に今後、政策提言につなぎます。

③ コロナ対策について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
体温確認のために、病院で活用されているような自動検温機を各学校に導入し、感染防止対策として備えていただきたいと思います。	自動検温機の設置だけでは感染防止を担保できないことから、町は導入を見合わせている状況です。学校ではお子さんの毎日の健康観察が重要になると考えます。
感染後のケアとして、周囲の対応について配慮を徹底して欲しいと思います。差別やいじめのないように、学校、保護者、地域（CS）の連携が重要だと思います。	コロナ禍の学校生活の現状と、町民の不安解消や差別・偏見を生じない工夫について、課題意識を持ち今後も調査活動に臨みます。

④ 学校給食について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
給食の異物混入時にパスタのミートソースが提供できず、麺のみだったことがありました。代替食は、ひとくちサイズの蒸しパンのようなもの1個と聞きました。成長期の生徒は部活動などで夜まで帰宅できません。空腹で可哀想だと思いました。やむを得ない事情でしょうが、何かもう少し工夫ができないかと思います。せめて、調味料等があれば麺だけでも食べることができたのではないのでしょうか。	教育委員会としては、異物混入等で給食を提供できない際の代替食の提供は、災害備蓄品の活用なども視野に入れ検討していくとのことでした。

⑤ 町行政全般について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
町長のきめ細かな活動や多方面への働きかけを新聞で拝見しています。素晴らしい方で、町民として、PTAの一員として、町に何か出来ることがあれば、自分も動いてやっていかなければと感じさせてくれる町長であると感じています。	

4 芽室南小学校PTA

令和3年1月18日(月)～31日(日)＜書面による意見聴取＞

① 学校ボランティアについて

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
日程調整とボランティアの子どもへの接し方が課題と感じます。	CS は厚生文教常任委員会の重点課題となっています。いただいたご意見を参考に今後、政策提言につなぎます。

② コロナ対策について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
・音楽の授業でさえ歌も歌えず、また大きな声でのあいさつもさせられない現状です。 ・コロナ終息後には、元気な子どもたちの姿が戻ってくるような行事をCSとして教育委員会、学校、PTA が連携で取り組むことを期待します。 ・集会は困難ですが、書面会議等による意見の確認は必要と感じます。 ・マスクは不織に限定したり、効果のあるマスク着用を望みます。	コロナ禍での学校生活の現状として伺い、今後の委員会調査活動の参考にいたします。
空気清浄機や自動検温機の設置を希望します。	自動検温機を設置するだけでは感染拡大防止にはつながらず、町は導入を見合わせている状況です。 学校においてはお子さんの毎日の健康観察が重要になると考えます。 また、換気機能付きエアコン設置を R3年度中に全クラスに行います。
スクールバスでのマスク着用の徹底を希望します。	職員がスクールバスの中で、現状確認をした際にはマスク着用は徹底されていたようです。改めてご家庭や学校でも子どもたちへの周知をお願いします。

参観日の時、30 度を超える猛暑日で子どもたちはもとより、先生たちもマスク着用での授業は、学びの場として大変厳しい環境だと感じました。コロナが終息したとしても、近年の異常気象により猛暑日も多いことから、エアコン等の整備をし良好な環境で学校生活を過ごして欲しいと感じます。	換気機能付きエアコン設置を R3年度内に行います。
情報が遅い（他の町民から聞くことが多い）と感じます。公立芽室病院がコロナ対応を行っていることを知りませんでした。	ご意見として伺います。

③ 学校施設整備について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
PTA では毎年スケートリンクを造成していますが、車両の更新を検討しなければならない状況です。町の補助事業があれば知りたいです。	担当課に状況を伝えました。 今後、各学校へリンク造成についての課題の聞き取りなど、情報共有を行なっていくとのことでした。
学校プールはこのまま維持していただけるとありがたいです。	今後の検討課題として注視しながら調査活動に臨みます。
・教室にエアコンをお願いします。暑い中、子どもたちが可哀想です。 ・夏の授業で汗だくになっている子どもたちのためにエアコン設置をお願いします。	換気機能付きエアコン設置を令和 3 年度内に終える予定です。

5 芽室西中学校PTA

日 時： 令和3年2月2日(火)19:00～19:45

場 所： 芽室西中学校会議室

出席者数： 9人

出席議員： 正村、広瀬、寺町、黒田、渡辺



① コミュニティスクールについて

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
P T A役員以外には、C S の情報は伝わりにくいと感じます。関心がある人も多いと思いますが、関わり方がわからないという声も聞きます。地域住民として何をすれば良いのか、学校としては何を求めれば良いのかかわからないといった、ミスマッチがありもったいないと思います。	いかにしてCS(コミュニティスクール)の中身を伝えていくのか、特に、地域住民に対する周知も含めて、議会の一般質問などでも取り上げ、議論を進めているところです。
「みんなでC S を実現させる」という機運を学校や住民がどのように変えていくのが大事だと思います。	そのとおりと考えます。 いただいた意見を持ち帰り、しっかりと検討していきたいと考えます。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
役員として何をすべきかがわからない部分があります。 役員ではないPTAの方や一般住民の皆さんにどのように知ってもらうかもポイントだと感じます。	コロナ禍でできる範囲で現在行っています。先日も西中で花火を実施しました。 CSは常任委員会の重点課題として取り組んでいます。いただいたご意見を参考に、政策提言へとつなげます。
生徒がスキルアップをしたいと考えたときに、その専門知識を有する方に相談できるような場やシステムがあると良いと思います。	CSは厚生文教常任委員会の重点課題となっています。いただいたご意見を参考に今後、政策提言につなげます。

② 学校（授業）の環境について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
リモート授業が導入される話は知っていますが、詳しい内容がわかりません。いつごろから始まり、どのように活用されていくのでしょうか？	すでに、光回線の整備も進み、タブレットの用意も進んでいます。今後、導入のスケジュール及び活用方法は詳細をしっかりと報告していきます。ハードの整備だけではなく、ソフト面もしっかりと用意できるよう、今後議論を進めていきたいと考えています。（意見として持ち帰る）
農村地域には「光」が来ていないので、今後また休校となった場合にはどのような対応になるのでしょうか。地域集会施設などに少人数で集まるという方法もあると思います。	全校において各家庭の通信環境調査を実施済みです。通信環境が十分でない世帯には、学校や公共施設など家庭以外の場でのリモート授業を行うなどの工夫を考えています。
換気付空調設備は必要だと思います。現状は、換気により寒い時は上着の着用を可とし、生徒から問題提起されているわけではありませんが、夏の暑さなどを想定すると、空調設備は必須だと考えます。	換気機能付きエアコン設置を令和3年度内に完了する予定です。

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
教室の換気は習慣になり、給食もそれぞれの席で前を向いて食べ、生徒たちも頑張っています。換気で室温が下がるため、暖房を例年より高温にしています。	コロナ禍の学校生活の現状として伺い、今後の調査活動の参考にさせていただきます。
1年生が1クラスの編成になっていますが、密の状態になりやすいので、改善に向けて検討していただきたいと思います。	議会では、例年30人以下学級の実現に向けた陳情をいただき、全会一致で採択し、国に意見書を提出しています。 現在、小学校の全学年と中学1年生には35人以下学級が行われています。また、西中一年生の状況については陳情いただいた際に先生から伺いました。引き続き課題意識を持ち調査活動に臨みます。

③ コロナ対策について

意 見	調査後の回答・今後の委員会の取り組み
コロナに罹患した場合に、どのような対応の流れになるのかを知りたいです。本人はもちろん、家族の動きなども制限されてくると思うので、ある程度流れがわかればシミュレーションできると感じます。	昨年11月10日に教育長と校長名で、新型コロナウイルス感染症に関わるお知らせを町内全校生徒に通知していると伺っています。 感染した場合、濃厚接触者になった場合、PCR検査を受けて結果が出るまでの期間の行動などについて記載されていますので、ご確認くださいとのことでした。

■団体との意見交換会

6 めむろスキースクールと総務経済常任委員会との意見交換会

日 時： 令和2年9月30日(水)19:00～20:15
場 所： 役場 3 階議場
出席者数： 5人
テ ー マ： スキー場経営方針の変更に係る課題について ほか



テーマ	意見交換内容
スキー場経営方針の変更に係る課題について	・ リフト料金制度の変更（スキースクール特別料金設定の廃止）やナイター営業の縮小など、スキー場の経営方針が突然大きく変わることにより、スキースクールの存続にもつながる大きな影響があり、次のような課題と悩みがある。 ① 8月下旬に支配人から突然の変更の申し出あり ② 指導者シーズン券特別料金設定の廃止（シーズン券 1万円→シニア：1万2千円、60歳未満：2万3千円） ③ 受講生は4～5倍のリフト代金となる見込み ④ ナイター営業は経営改革により週1回に縮小（夜間照明経費17～18万円/日） ⑤ 週2回の夜間スクール廃止必至 ⑥ スキースクールの歴史と役割に重大な影響発生

	・ 昭和40年代からウインタースポーツに気軽に触れて楽しめる活動に寄与するために、地域貢献として機能してきたが、あまりにも突然の申し入れに困惑している。 ・ 経営改革は理解できるものの、スキースクールのこれまでの経過や活動の趣旨を理解、尊重してほしい。 ● 議会とスキースクールの主なやり取り <標記/議>：議会 ス)：スキースクール> 議) ナイター営業停止は将来の指導者育成にも影響があるのでは？ ス) 指導者になりたい人の練習環境が狭められ指導者が育たなければ、スキー授業への影響も出てくると思われる。 議) 今年度は約49万人の利用客を見込んでいるが、リフト客が増える可能性は？ ス) コロナの影響で今年は減る可能性がある。昨年、一昨年は雪不足の中で健闘した数字だと考えている。40数万人の試算は無謀だと思う。12月1日から4月初旬までの営業は無理がある。高校生のスキー授業も今後不透明である(これまで芽室、三条、更別農が実施。バス代、リフト代、用具代の負担が大きい) 議) 今年度は一般利用客のリフト代はどのようになる予定か？ ス) 今年度は値上げはないが、次年度以降値上げ予定。今年度は割引券を配布しない方向。 議) 今回の話は支配人個人の意向？それとも会社の意向？ ス) 支配人のコメントは「町と十分協議した上での話」とのこと。町(商工観光課)は「指定管理者と相談してください。」とのコメント。 議) 今回の意見交換を踏まえて、議会としても町との情報共有に努めていきたい。毎年、嵐山の経営状況については、法に基づいて町から正式に議会(9月)で報告を受け、スキー場の運営についてはスキースクールの皆さんの協力を得ながら進めていく計画となっている。また、新嵐山スカイパークの運営を担う指定管理者は、次年度が更新時期でもあることから、次のシーズンに向けた対応を確認していきたい。 ス) 町とスキー場、そしてスキースクールの三者にとってそれぞれが理解できる方向に進んでいくことを願っている。
--	--

■高校生との意見交換会

1 芽室高校新聞局

日 時： 令和2年12月23日(水)16:00～17:15
場 所： 芽室高校1階会議室(オンライン)
出席者数： 9人(生徒)
出席議員： 全議員

ワークショップテーマ

「コロナ時代を生きる」

～私たちはこれからどう生きていくのか！～

【目的】

令和2年度芽室町議会活性化計画における主要事業のひとつに「町民との意見交換会の深化と充実」を掲げている芽室町議会として、「住民への議会活動の認知度向上」を図ると共に「若い世代の考えを政策に反映させ」「まちづくりを考え・参加する機会」のきっかけづくりとするために、高校生との意見交換会を実施するものである。

【内容】

世界中を震撼させ、今なおその感染拡大が収束しない「新型コロナウイルス感染症」は、人と人との距離を変え、従来の生活や学習スタイル、ビジネスモデルなど、様々な領域・分野で大きな変化を生じさせた。

この間、国や地方公共団体で様々な対応や対策が行われてきたが、かつて経験したことがない「災禍」の中、私たちは「何を感じ」「何を失い」「何を得た」のか。

これまでに起きたことを振り返りつつ、今後、行動変容や生活様式の変化が求められる中で、これからの自分たちの暮らしはどうなっていくのだろうか？どうしていきべきなのか？私たちの未来のあり方についての議論を通じて社会参画の機会のひとつとする。

【ディスカッションの進行】

- 年明けから今に至るまで何があったか？振り返りつつ話してみよう！

① 「コロナ」の発生 → 感染拡大

- 武漢から世界へ。クルーズ船。出入国制限…
その「コロナ」に対して、世界、国内でも次々と対策が出された。
[緊急事態宣言、StayHome、飲食店等営業時間制限…]
その結果、どんなことが起こったか？
- 保育・教育の分野では大混乱！
- 飲食店・旅行業・輸送・宿泊業…多くの産業に多大な影響が！

【ディスカッション1】

皆さんの暮らしに何が起こった？どう感じた？
無くしたものは？得たものは？

- ### ② 国民の暮らしを支え？不安を解消し？経済を立て直すため？…として、様々な対策が出された。 → 特別定額給付金、感染症対策、経済対策＝GOTO キャンペーン…など

【ディスカッション2】

国が出した対策は本当に役立ったのか？功罪両面あるのでは？
自分だったらどうする？どう思う？
みんなが住む町（市）で出した対策で良いと思うのは？無駄と思うのは？

- ### ③ 経過振り返りを踏まえ、これからの社会・暮らしのあり方を模索してみる

これからは「with コロナ」の時代だろう…
「うまく付き合っていくしかない」のかな？

【ディスカッション3】

そうだとしたら、自分たちの暮らしはどうなっていくのかな？
どうだったら良いと思うかな？

[グループ1]

<ディスカッション1>

【皆さんの暮らしに何が起こった？どう感じた？なくしたものは？得たものは？】

- ・一番辛かったのは、家から出られずに買い物などにも行けなかったこと。
- ・日常の買い物にも支障が出ていた。不便だった。
- ・学校の行事が変わったり、入学したばかりで高校生活が始まったばかりだったので残念だった。
- ・給食を向かい合って食べられず、同じ方向を向いて食べるので交流ができず辛い。
- ・一時期向かい合ってできた時もあったが、また感染が広がってきて同じ方向を向いて食べている。



【通常との違いで一番感じる部分は？それぞれの住んでいる町は違うかもしれないが、こうしてほしいという要望はありますか？】

- ・帯広から大成までＪＲを使用しているが、密になっているので対策してほしい。朝は特に人が多くて不安を感じながら登校している。
- ・授業前は５分くらい換気している。暖房もあまりないので、みんなブランケットなど使用している。寒いです。
- ・緊急事態宣言のGWの時期よりは周りの人も出るようになったと思う。
- ・最近外出する人が増えている印象がある。
- ・必要最低限の外出と言われていたが、いまは買い物なども普通に行くようになっていると思う。

＜ディスカッション２＞

【マスクの配布は？定額給付金は？GOTO トラベルは？】

- ・定額給付金はアルバイトが減ったので、親からもらって携帯代金に充てていた。助かった。
- ・親が管理している。

【経済か医療か、みたいな議論があるが、皆さんはどのように感じていますか？マスクの配布は？定額給付金は？GOTO トラベルは？】

- ・今は医療を優先する時ではないかと思う。少し落ち着いてきたら経済とのバランスをとることが大事では。
- ・医療がひっ迫している感じがまだ実感していないが、経済を優先すると感染が拡大するかも…バランスが大切だと思う。
- ・今まで考えたことなかったけど、考えるきっかけになった。
- ・十勝でも感染が広がってきていて、他の病気の方が病院にかかれない事態になる可能性がでてきている。医療がひっ迫しないように早め早めの対策が必要。
- ・まずは患者をこれ以上増やさないのが重要。そのあとで経済対策。
- ・十勝では高齢者の施設で感染者が多く出ている。介護が必要な方が感染すると介護者が感染するリスクがある。

＜ディスカッション３＞

【これからどうなっていくのか。どうだったら良いと思いますか？】

- ・人と人のコミュニケーションが取れる世の中にしていけないといけないと思う。人とのつながりを大切にしまちづくりもしていく必要があると思う。
- ・差別や誹謗中傷が起きてしまう社会とはどういうことなのかを今一度考える必要があると思う。それぞれが尊重される社会を！

[グループ2]

<ディスカッション1>

【皆さんの暮らしに何が起こった？どう感じた？なくしたものは？得たものは？】

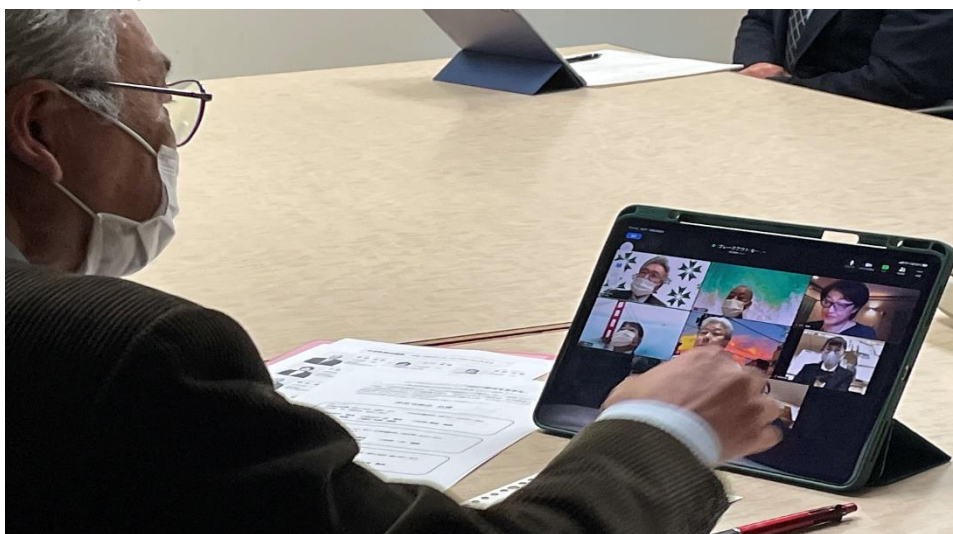
- ・高校最後の学年。行事が中止となり戸惑いが多かった。新聞の企画会議をオンラインで実施したが従来のやり方とは勝手が異なり思うように進まなかった。でもみんなで工夫してできたことはよかった。
- ・高校生になって初めての学年、学祭がなくなり悲しかった。
- ・友人と遊べなくて悲しい。コロナの終息が見えなくて不安

(議員)

- ・コロナ禍は自分も初めての経験。色々なことが中止となり高校生が可哀想。
- ・新しい生活様式のもとで学校も授業が行えているし自分も不安を抱えながら事業を継続している。みんなで乗り越えるしかない。
- ・生徒たちは3月から4月にかけての休校、年度の締めくくりがなくて大変だったと思う。今、部活動はどんな状況か？

(生徒)

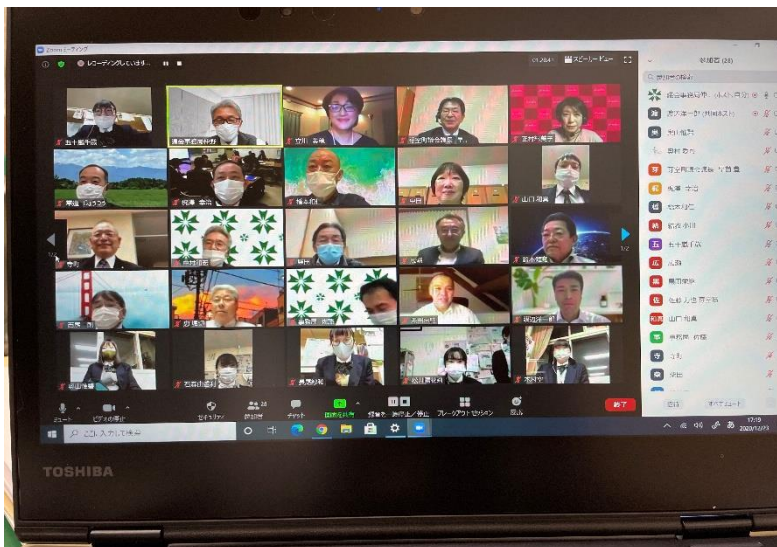
- ・他の部活の情報はよくわからないが、バドミントン部の友人は大会がなくなり実力を発揮する場がなくなったと言っている。
- ・これまでの当たり前を見直すきっかけになったのがコロナ禍で得たものだと思う。



＜ディスカッション2＞

【国や自治体の対策は本当に役立ったか。自分ならどうするか。コロナ対策で良かったこと。無駄だと思ったこと。】

- ・ 10万円の給付金はよかった（親が管理している）。GOTOは良くなかったと思う
- ・ 飲食店の感染対策は日を増すごとによくなっていると思う。祖父が飲食店を経営しているが、GOTO EATは経済の活性化には役立ったと言っている。感染防止対策と経済対策の両立は大事だと思う。
- ・ GOTO トラベルを利用して、ずっと会えていなかった祖父母と温泉で会うことができた。ホテルでは感染対策がしっかりできていたので安心して過ごせた。
- ・ 高校では消毒作業が大変。お弁当は一人で食べなくてはならない。
- ・ 感染予防に対して一人一人意識が違うので、我慢している人とそうじゃない人がいるのは不公平に感じる。
- ・ 今時期は換気の時間が辛い（2分間）。アルコール消毒のやりすぎで手が荒れ、マスク生活も辛い。
- ・ 夏休み明け、教室に扇風機がついてよかった！



（議員）

- ・ 感染防止と社会経済活動の両立は、加減が難しいと感じている。正解はわからない。
- ・ 経済の低下、本当に大変な状況。
- ・ 誰かが我慢しているのは良くない。「冷静に」「落ち着いて」「もっと早く」など色々な声があるけれど、みんなが安全と思える基準が明確なら良いのかなと思う。

＜ディスカッション3＞

【With コロナ、After コロナ～これからの社会はどうなると思うか、どんな社会になれば良いと思うか】

- ・リモートワークの普及、オンラインの仕事も良いけれど、対面でもできるようにになりたい。
- ・終息するまでは感染防止に努める。テレワークや学校授業のオンライン化も大切。
- ・日本のネット環境整備の遅れが如実となった。社会の課題がよく見えた。コロナのおかげで新しい発見があった。休校中は料理にも挑戦した。これまでとは違うやり方で工夫してみるこの大切さがわかった。これからも取り組みたい。
- ・今回もデマ情報がたくさんあった。情報リテラシーは大切だと思う。

(議員)

- ・当分は with コロナが当たり前だと思って暮らしていくしかない。
- ・ワクチンが普及するまでは新しい生活様式を守りながら暮らしていくしかないが、世代間にギャップもあるようだ。
- ・今の状況は嫌だけど、みんなが話し合って工夫して乗り越えたことはたくさんあると思う。
- ・これからの社会のあり方を考えるきっかけがコロナだったと思う。終息後もみんなで考え、工夫した新しい働き方や暮らし方はこのまま継続してほしい。



[グループ3]

<ディスカッション1>

【皆さんの暮らしに何が起こった？どう感じた？なくしたものは？得たものは？】

- ・ イベントが中止になったことが大きい。野球観戦が趣味なので中止になったことがショック。
- ・ 高校生になって思い描いてた高校生活と違うなって感じた。マスク生活が大きい変化。少し不自由になった。
- ・ 趣味インドア。マスクをずっと着けなければいけないのがきつくなった。買い物に行きにくくなった。行事が消えて、休みが増えた分、趣味に割けたので楽が出来たが、授業の進み具合がきつくなった。影響が大きい。



<ディスカッション2>

【国や自治体の対策は本当に役立ったか。自分ならどうするか。コロナ対策で良かったこと。無駄だと思ったこと。】

- ・ 高校生という特別な枠組みはないけれど、給付金で国民全員に10万円が配られたのはとても良かった。アルバイトで学費を稼ぐ人がいると思うので、そういう人たちに何か支援が出来たのかな？と思った。私の周りでは

（アルバイトがなくなって困っている）そういう人は聞かないけれど多分他にいるのかなと思う。

- ・ 給付金は家族の人数が多いのでありがたいと親とも話していた。マスクの配布はありがたいけれど時期が少し遅かった。足りない時は手作りしてマスクを蓄えていた。その後に配布されたのでもう少し早くしてくれたら嬉しかった。
- ・ 給付金に関して、7人家族なのでありがたかったのはあるけど、同時に思ったのは日本の経済大丈夫なのかな？と思った。マスク配布はやっていることは良かったけれど物をどうにかしてほしかった。家賃とかにまわったと思う。
- ・ 遊びに行くのは止めて貯めておいて、少し外食に使った。
- ・ 町から何か頂いたような？町内会から何か？ちょっと記憶が・・・

【学校生活で必要なこと】

- ・ タブレットやパソコンも必要だが、暑い夏エアコンとか扇風機の設備がもっとされないといけない。Wi-Fiの設備が整うらしいが、もうちょっと早く出来たのではと思う。
- ・ 夏、マスクを着けなければいけないので、より暑く感じるので扇風機とか設備を整えてほしい。（4階1年生が一番暑い）出来ればエアコン。
- ・ 夏、換気しても暑い。マスクを外さないと口元が暑くて辛い。それ以上に今がきつい。暖房が朝少しの時間しかつかない。部室も暖房がつかないのか寒い。早くどうにかしてほしい。

＜ディスカッション3＞

【自分の暮らし、どうだったら良いか？】

- ・ 感染者数が増えても治せる治療薬が出来なければ現状は続く。皆が安心して打てるワクチンが出来る状況にならないと、今の状況が続く。ワクチンと治療薬の開発と安全性を求めたい。マスクは着け続ける。
- ・ マスク生活となるべく密の所に行かないとか、今までの自由な生活ではなく、少し縛られるけどそういった生活と共にうまく付き合っていかなければいけないと思いました。
- ・ 特効薬が出来ない限りマスクはずっと着けなければいけないが、これが日常化されていくのではと思う。マスクは必要なものになる。これが変わらない日常になると思う。

2 白樺学園高校(白樺学園高等学校と芽室町議会の包括連携協定事業)

(1)3学年4クラス

日 時: 令和2年10月22日(木)~27日(火)9:50~11:00
場 所: 役場3階 本会議場・第一委員会室
出席者数: A組29人、B組37人、C組28人、D組36人
出席議員: 全議員

(2)1学年4クラス

日 時: 令和3年2月1日(月)~3日(水)、5日(金)9:50~11:00
場 所: 役場3階 本会議場・第一委員会室
出席者数: A組27人、B組27人、C組38人、D組41人
出席議員: 全議員

授業のテーマ:「地方自治を学ぶ」

【目的】

白樺学園高校と芽室町議会は、人的、知的資源の交流、活用を図り、互いの活動の充実・発展に資することを目的として、包括連携協定を締結したところである。協定に則り「住民への議会活動の認知度向上」を図るとともに「若い世代の考えを政策に反映」と「まちづくりを考え・参加する機会」とすべく、事業を実施する。

【学習・体験内容】

- セッション1:議事堂見学・議会体験
- セッション2:「議会ってこんなところ」~議会の仕組みなどを説明

「学習・体験」の様子







北海道芽室町議会

082-8651

北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地

<http://www.memuro.net/gikai/gikai.htm>

e-mail g-shomu@memuro.net

tel0155-62-9731 fax0155-62-9813